

専門家派遣

ロシア青少年センター「スメナ」で省エネ講座を実施しました。

【事業概要】

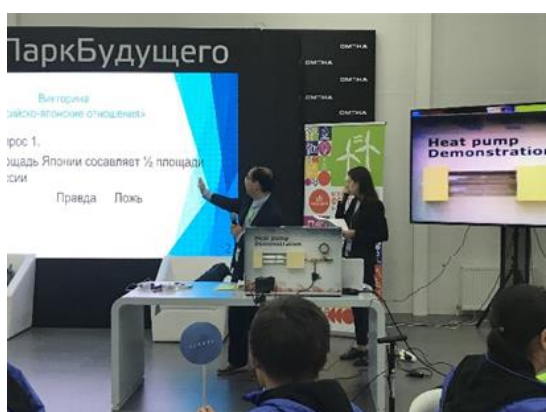
一般財団法人省エネルギーセンター（ECCJ）は、2018年10月22～25日の4日間、ロシアクラスノダール地方アナパ地区スクコ村にある全ロシア青少年センター「スメナ」（ロシア語でチェンジの意味）に専門家2名を派遣し、中高生向けの省エネセミナーを開催しました。



センター関係者との記念写真



施設見学状況



省エネ講義の様子



省エネ実験の様子

2016年12月の日露首脳会談で、両国の人的交流の拡大に向けた方策の一つとして、2018年に「ロシアにおける日本年」及び「日本におけるロシア年」を開催することが決まりました。この一環として、ロシア連邦エネルギー省ならびに教育科学省からの依頼により、ロシアに4ヶ所ある全ロシア青少年センターのうち3箇所、ロシアの青少年向けに日本文化等を紹介しながら省エネルギー講座を行うことになり、ECCJがその実施を担当することになりました。今回のサマースクールは、6月に実施した沿海州ウラジオストクのオケアン青少年センター、クラスノダール地方のオルリョーノク青少年センターに続く3回目のサマースクールでクラスノダール地方アナパ地区スクコ村にあるスメナ青少年センターで実施したものです。ECCJは、2名の専門家を派遣し、クイズや科学デモンストレーション、5～6名毎のグループに分かれてのグループ作業等を交えた約2時間の省エネ講座を3回開催し、日露の省エネ交流に貢献しました。